

11 広駅前地区街路事業の推進

土木建築局都市計画課

提案の要旨

広駅前地区の安全・安心なまちづくりの推進

現状及び課題

広駅前地区は、ＪＲ呉線や一般国道１８５号及び３７５号が通る交通結節点であるとともに、呉市地域防災計画で防災拠点となっている呉市総合体育館や小・中学校等の多数の教育施設が点在する市域東部の中核を形成する地区となっています。

こうしたことから、当地区内の都市計画道路は、災害時における円滑で安全な避難経路として防災上重要な路線であり、都市防災機能の向上を図るためにも、早急な整備が喫緊の課題となっています。

また、その多くが通学路に指定されているものの、狭あいで歩道がなく危険な状態であることから、呉市通学路安全推進会議が策定した呉市通学路交通安全プログラムにおいて、危険箇所として多数指摘されています。

このような現状から、広駅前地区の安全・安心なまちづくりに向け、地区内の街路事業を推進していく必要があります。

取組状況等

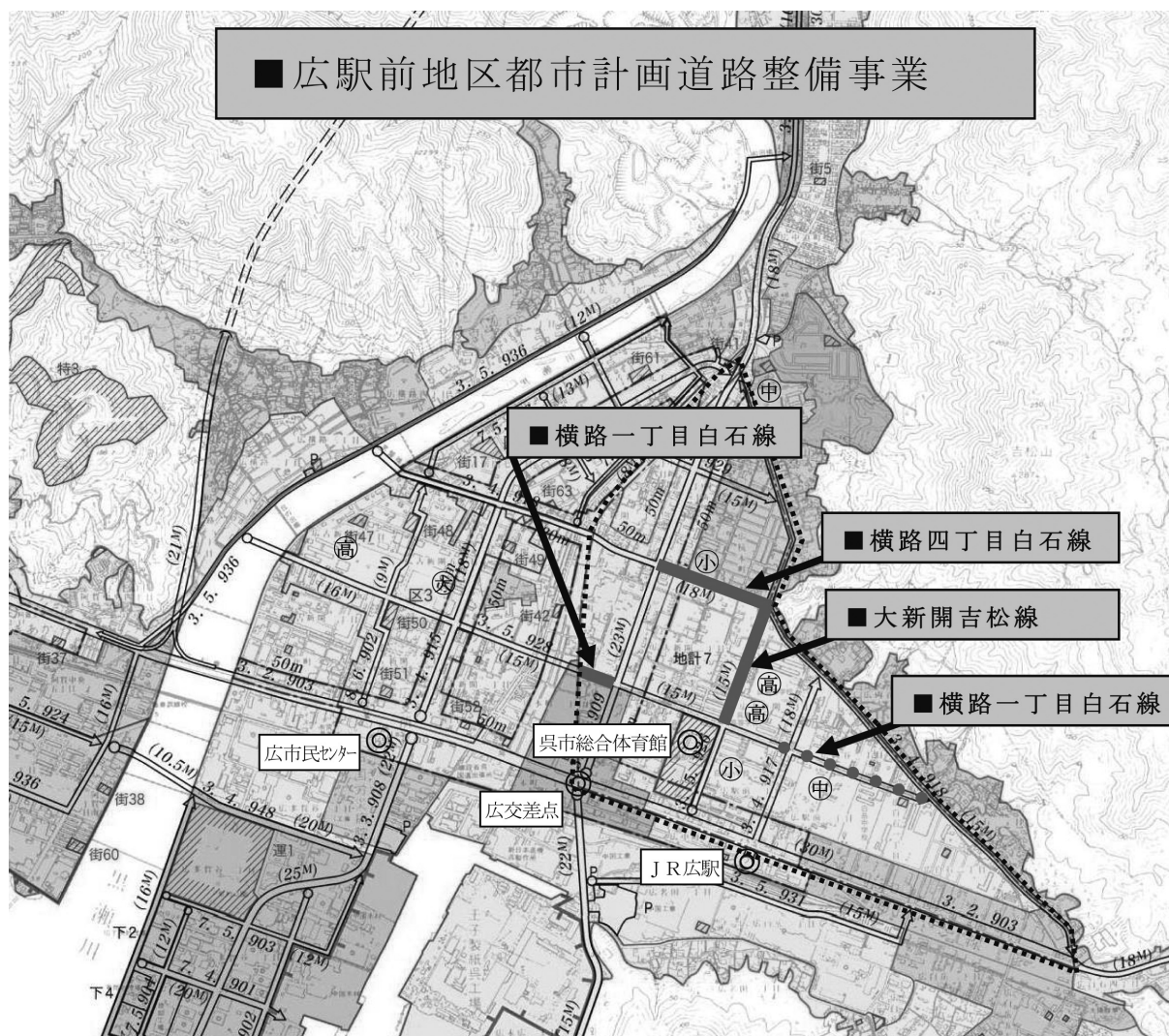
街路事業

- H 1 7 ～ 横路一丁目白石線整備事業
- H 2 4 ～ 横路四丁目白石線整備事業
- H 2 5 ～ 大新開吉松線整備事業

提案の内容

○ 広駅前地区街路事業の推進

課題を早期に解決し、広駅前地区の安全・安心で活力あるまちづくりを推進するため、街路事業を実施するに当たり、適切な財源確保に向けて国への働き掛けを行うこと。



(道路の現況)

